

令和 1 年度 事務事業評価シート

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	(国保) 歯科診療所施設一般管理事務	会計名称	国民健康保険特別会計 (診療施設勘定)		担当課	市民課	
		予算科目	1 款 1 項 1 目	事業番号	7405	所属長名	渡辺悦子
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	福岡富美子	
法令根拠等	伊予市国民健康保険直営診療所条例				実施期間	【開始】	令和/平成 17 年度
総合計画での位置付け	健康福祉都市の創造 生涯にわたる健康づくり					【終了】	令和 年度(予定) ■ 設定なし
総合計画における本事業の役割	地域医療の充実を図り、安心して医療サービスを受けることのできる環境を整備する。						
事業の対象	中山町内及周辺地域の口腔ケア及び歯科保健を必要とする地域住民			事業の目的	中山歯科診療所の維持管理及び円滑な運営を目的とする。		
事業の内容 (整備内容)	中山歯科診療所の人件費及び施設管理、施設整備に係る必要経費を支出する。			昨年度の課題に対する具体的な改善策	近隣の民間歯科医院が閉院し中山地域で1か所となったため、診療所存続について改めて検討していくこととする。		

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	1年度予定	9月末の実績	1年度実績
直接事業費	9,245	11,556	0	0	0	10,943	事務事業費	千円	9245	11556	5357	10943
財源内訳												
国庫支出金	0	0	0	0	0	0						
県支出金	0	0	0	0	0	0						
地方債	0	0	0	0	0	0						
その他	0	71	0	0	0	0	診療日数	日	244	244	121	240
一般財源	9,245	11,485	0	0	0	10,943						
職員の人工(にんく)数	1.30	1.30				1.30	来院患者数	人	3650	3900	1821	3832
1人工当たりの人件費単価	7,982	7,992				7,992						
※ 直接事業費+人件費	19,622	21,946				21,333						
主な実施主体	直接実施 (嘱託臨時職員2名及び臨時職員1名を含む)		実施形態 (補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)	実施形態 (診療報酬)			往診患者数	人	569	500	251	524
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	5年間の合計		
					11,042	11,042	11,042	11,042	11,042	55,210		
成果指標	指標	1日あたり患者数	単位	⇒	区分年度	前 年度	1 年度	2 年度	目標 毎 年度			
			人		目標	20	20	20	20			
	指標設定の考え方	地域住民にとって施設の必要性をあらわすため、1日あたり患者数を指標とする。			実績	17.3	18.15					
	指標で表せない効果	過疎・高齢化が進む地域で、将来にわたって安心して歯科・口腔医療が受けられたための施設の存続と歯科予防の保健事業の推進及び地域包括支援体制の構築など、公設歯科診療所として地域医療の向上に貢献している。										

事務事業評価 (CHECK)

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 (今年度の途中経過)		電子カルテシステム及びデジタルレントゲンシステムの再リース契約期間終了に伴う機器更改にあたり、迅速かつ正確なデータ移行により、診療を円滑に行うことができた。									
事務事業の評価	自己判定 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。	4	合計点が	A	事業成果・工夫した点	駐車場の白線引き、日よけのガラスフィルム、エアコン取替等の環境整備や予約の調整等、患者に配慮した運営を行った。		
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 社会情勢又は行政事務に対応しておらず、見直しが必要である。	4						
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 市が積極的に関与・実施すべき事業である。	4						
		有効性	事業の効果	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。	4	合計点が	A				
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。	4						
			施策への貢献度	5 4 3 2 1 施策推進につなげられていない。	4						
	効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1 現状では最善の手段であり、他の方策を検討する必要はない。	4	合計点が	A	事業の苦勞した点・課題	地域医療の確保のため必要な事業であるが、施設及び設備の老朽化や医療従事者の高齢化等、長期継続には課題がある。			
		コスト効率	5 4 3 2 1 活動指標の実績も上がらず、効率的な手段の見直しが必要である。	4							
		市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1 投入コスト以上の成果を得ており、コスト削減の余地は見当たらない。	4							
	一次判定 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。	4	合計点が			A	事業の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 事業継続と判断する。</li> <li><input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する</li> <li><input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する</li> </ul> (判断の理由) 12月末に近隣の民間歯科医院が閉院し、中山地域の唯一の歯科診療所となり、事業の継続は必要である。
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 社会情勢又は行政事務に対応しておらず、見直しが必要である。	4						
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 市が積極的に関与・実施すべき事業である。	4						
有効性		事業の効果	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。	4	合計点が	A					
		成果向上の可能性	5 4 3 2 1 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。	4							
		施策への貢献度	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決になっていない。	4							
効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1 現状では最善の手段であり、他の方策を検討する必要はない。	4	合計点が	A	所属長の課題認識	過疎・高齢化が急速に進む過疎域の診療所であるため、患者数の減少による診療所運営は厳しい状況は続いており、医療従事者を確保しつつ、経営努力を重ねていく必要がある。				
	コスト効率	5 4 3 2 1 活動指標の実績も上がらず、効率的な手段の見直しが必要である。	4								
	市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1 投入コスト以上の成果を得ており、コスト削減の余地は見当たらない。	4								

施 策 を 踏 ま え た 判 断	二 次 判 定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒	指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。		
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。 中山歯科診療所の人件費並びに施設管理、施設整備等に要する経費を支出する本事業は、同診療所の適正な維持管理と円滑な運営を行い、以って地域医療の維持に必要な事業であり、継続と判断する。なお、過疎・高齢化の進行に伴う患者数の減少、施設老朽化、後継者問題等懸念事項を踏まえ、今後の運営方針について検討していく必要がある。		
		<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
		<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。		

行政 評価 委員 会 の 答 申	外 部 評 価	<p>答申の内容</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div>
------------------------------------	------------------	---

今後の方向性 (ACTION)

の 経 営 最 終 者 判 断 会 議	事業の方向性		コメント欄
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	